



自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp



令和6年(2024年)
8月5日
月曜日
第274号



トビタテ!
留学JAPAN
Challenge Cannot Co-exist



トビタテ! 留学JAPAN静岡

壮行会・交流会・事前オリエンテーションを実施しました!

文部科学省「トビタテ! 留学JAPAN 拠点形成支援事業」として採択された「ふじのくにグローバル人材育成事業」において、選考の結果51人の第1期派遣留学生在が決定しました!

6月22日(土)に、札の辻クロスホールにて、壮行会、交流会、事前オリエンテーションを実施しました。その様子をお伝えします。

どんな事業?

事業内容	探究を行う留学に要する費用の助成、事前・事後研修を通じた探究支援等
留学生へのミッション	・アンバサダー活動(本県の魅力に関する事前学習、留学先での紹介) ・エヴァンジェリスト活動(所属校等における留学の魅力や体験の発表等)
事業実施主体	ふじのくにグローバル人材育成事業運営協議会(県教育委員会、経済団体、教育関連団体等、産官学の11団体で構成)

壮行会

派遣留學生代表として挨拶した西本さん(静岡高校)は、イギリスでアップサイクルを学び、家具を長く大事に使う文化を静岡に取り戻したいと、留学に向けた熱い思いを語りました。その他、運営協議会代表を務める池上教育長をはじめ、支援団体の代表者から応援メッセージをいただきました。



どんなコースがあるの?

コース名	応募者数	合格者数
マイ探究コース	15	5
社会探究コース	3	2
スポーツ・芸術探究コース	3	1
ふじのくに地域探究コース	64	43
総計	85	51

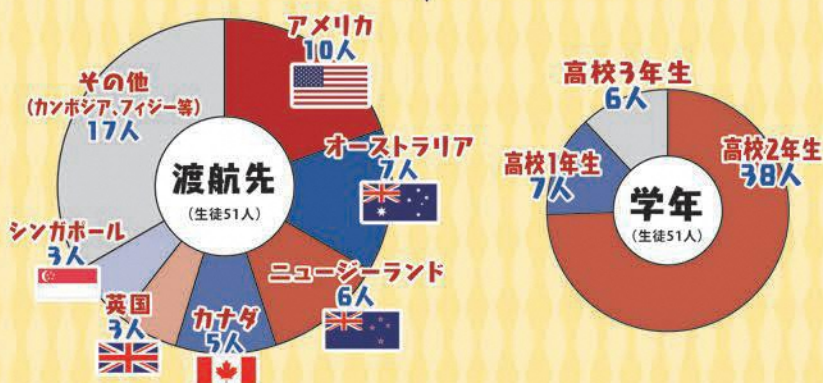
留学生はどんなテーマで探究するの?

- ◆静岡の未来をヨーロッパの最先端農業から学び、つくる
- ◆多様性を認め合える乳幼児期教育を海外に学び、グローバルな保育士になる!
- ◆静岡と東南アジア諸国の結びつきをエコツーリズムの観点から強くする等

生徒の声

- ・改めて自分が静岡そして日本代表なんだと自覚して留学を心から楽しみたいと感じました!
- ・自分が静岡・日本を代表して、留学に行く重みを感じました。

どんな生徒がどこに留学するの?



事業の詳細、
留学の様子は
こちらから >>>



特設ホームページ



Instagram

事前オリエンテーション



51人の派遣留學生がチームとして力を発揮すること、探究活動について学び、留学計画を深めること、静岡の魅力について再確認することを目指したプログラムを通して、充実した活動を行いました。静岡に関するクイズやストーリーを使ったアクティビティは大いに盛り上がり、派遣留學生同士の絆が深まりました。また、自身の留学計画について語るワークでは、多くのフィードバックを得ることができ、留学計画の改善につながりました。各テーブルには先輩留學生・トビタテ生が入り、経験者にしかわからないアドバイスをもらうことができました。

生徒の声

- ・探究とは何か?改めて考えたことで、自分の留学計画を考え直すことができました。
- ・志を持った人達と関わることができて自分の探究を見直すいい機会になりました。

交流会

派遣留學生、運営協議会構成員、支援企業・団体の参加者がテーブルを囲み、昼食をとりながら交流しました。それぞれの留学について情報を交換したり、励ましの言葉をいただいたりすることを通して、交流を深めました。



生徒の声

- ・食事をしながら過去のトビタテ生や留学経験のある先輩方のお話を聞くことができ、とても楽しかったです。

実践NOTE⁵⁴⁶

教員支援に向けてまずは事務職員の業務スリム化を

御殿場市立富士岡中学校 主事 浅野 美歩

事務職員の業務スリム化

教員の多忙化解消を図るため、スクールサポートスタッフの全校配置等が行われ、負担が軽減された業務もありますが、まだまだ多忙化解消につながっていないと感じています。令和4年度からは、多忙化解消に向けて「学校事務の再編」の研究が行われており、今後、各校や共同学校事務室での対応が求められています。学校事務の再編は、学校で行われている全ての学校事務の業務改善を図りながら、事務職員等に移管することで、教員の負担軽減を図っていくものです。しかし、単に移管するだけでは事務職員の業務負担が大きくなることから、事務職員の業務削減も必要だと感じます。



メールを確認する筆者

文書受付ガイドライン一覧表

事務職員の業務に文書受付業務があります。メールで送付された文書は、メール文と添付された依頼文書等をつづつ開き印刷等の処理を行うため、文書が多い時期には、

御殿場市 文書受付ガイドライン一覧表						
【注】○：必要 △：必要（特に重要と認められる場合は、この限りではない）						
文書の種類	印刷	文書受付業務	受付	印刷	校務用	備考
国・自治体の文書	○	○	○	△	△	国・自治体の文書
関係機関からの依頼文書	○	△	△	△	○	関係機関からの依頼文書
関係機関からの依頼文書	○	△	△	△	○	関係機関からの依頼文書
関係機関からの依頼文書	○	△	△	△	○	関係機関からの依頼文書

文書受付ガイドライン一覧表

この業務だけで1～2時間かかってしまうこともあります。そのため、御殿場市共同学校事務室では、令和2年度に文書受付ガイドライン一覧表を作成し、市校長会の理解を得て、文書受付業務の負担軽減を図るようにしました。

本校も、ガイドラインに沿って事務処理を進めています。全ての文書を印刷するのではなく、確実に目を通してもらいたい部分だけにし、回答様式やパソコン上で閲覧できる部分は校内の共有フォルダへ保存をして担当に確認をしてもらっています。また、文書収発簿への記載も提出期限のある文書だけにするなど、必要最小限にしました。

今後に向けて

文書受付ガイドライン一覧表を基に業務を行うようになってから3年が経過しました。当初のガイドラインも改定を重ね、文書受付業務にかかる時間を30分程度減らすことができ、業務削減につながっていると感じています。今後も室全体で効率的な事務処理方法の検討を進め、業務の削減を図ることで生じた時間を教員の負担軽減につなげるよう心掛けていきます。



文書受付業務時に使用するセット

実践NOTE⁵⁴⁷

泣き顔も 笑顔に変わる 保健室 ～子どものレジリエンスを高めるために～

吉田町立自彊小学校 養護教諭 見崎 由佳

はじめに

本校は全校437名の中規模校です。学校の重点目標「ともにやってみよう」を子どもも大人も意識しながら日々の授業や学校行事に取り組んでいます。吉田町内の4小中学校全てがリーディングDX校に指定されており、端末の普段使いによる個別最適な教育活動が特長です。

また、榛原地区養護教諭研究会では、平成25年度から子どものレジリエンスを高める取り組みを継続して進めています。

自分の心と身体を大切に

子どものレジリエンスを高めるためには、長所も短所も含めて自分を認めること、自分の心と身体を大切にしようと思えることが大切だと考え、保健室からメッセージを送り続けました。

まず保健室前廊下にリフレーミングカードを常設掲示し、短所と思っている部分も、見方を変えれば自分の味方になること、複数の視点を持つことの重要性を伝えました。

また、吉田町は性に関する指導を小中9年間を通して行います。その時に使用する資料を、校外研修で学んだ内容も参考にしてパワーポイントで



妊婦体験の様子（筆者右）



保健指導スライドの一部

作成し、学期始めに発育測定と合わせて行う保健指導にて全学年に話をしました。保健指導をきっかけに、自分がおなかの中にいたときのことを家族に聞いてみた子どももいました。

仲間の心と身体を大切に

仲間から認められ、所属感や自己有用感を高める機会を増やしたいと考え、全校児童の誕生日を入れたカレンダーを1年分作成して年度末に掲示しました。「僕の誕生日、あったよ」「私と同じ誕生日の子、3人もいるんだね」「ペアさんの誕生日が来週だからお祝いしに行きたいな」などさまざまな反応がありました。

今年度は誕生日カレンダーを月ごとに作成、掲示しています。校内に「おめでとう」「ありがとう」の輪を増やしていきたいです。

おわりに

友達のよいところはすぐに見つけられるのに、自分のよいところをなかなか見つけられない子どもたちへどのようにアプローチするか、今も試行錯誤中です。今後は保健委員会と協力して心と身体に関する企画を考えています。これからも養護教諭として子どもたちに寄り添いながら、一人一人の成長を支えていきたいです。



全校誕生日カレンダー

～シリーズ～
小中学校における
働き方改革 最前線

テスト採点システムの導入 ～まず、小さくやってみる～

伊豆の国市立
荊山中学校



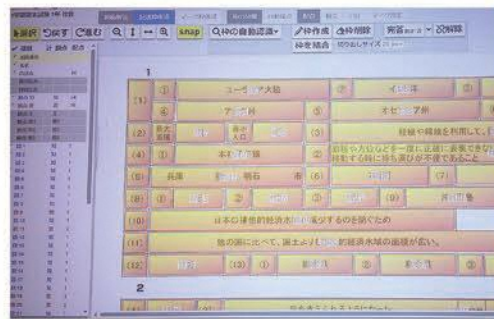
1 半信半疑

採点、成績処理は時間を要する業務の一つです。そこで、昨年度、本校ではテスト採点システム「百問繚乱」の導入を検討し、まず、2学期中間テストで試験的に利用をしてみました。使い方は、およそ次の手順で行います。

- ①事前設定 ②生徒の解答用紙をスキャン
③PC画面上で採点 ④自動で得点集計

採点時間の短縮や集計ミスの減少などが期待される一方で、費用の面や事前設定の手間に対して、懸念もありました。

資料1は、2学期中間テストの採点時に利用した教員と利用しなかった教員の比較です。

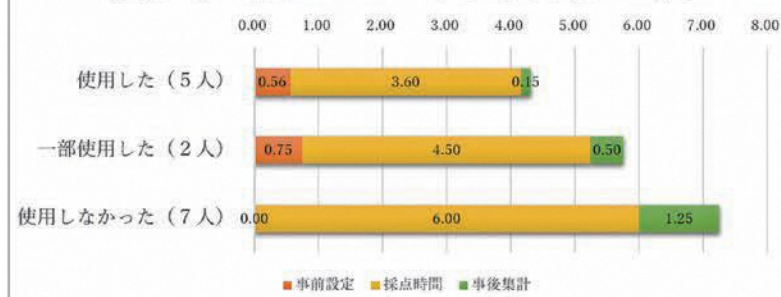


事前設定画面



採点システム使用画面

【資料1】 採点にかかった平均時間 (単位: 時間)



2 試行を終えて

資料1のように採点にかかる時間は大幅に短縮することができました。また、観点別の集計ミスがなくなったことや、解答を比較しながら採点できるため、記述式問題の採点のプレが少ないことなどメリットが多かったです。デメリットとしては、慣れるまで事前設定に時間がかかることやスキャンがうまくいかない時があることなどです。

メリットが多かったこともあり、今年度は、伊豆の国市全校で導入しています。本システムを利用したことで、問題作成そのものを見直すきっかけにもなりました。削減した時間を問題の質を高めたり、授業の準備に力を入れたりするなど生徒のために生かしていきたいです。

【義務教育課・伊豆の国市立荊山中学校】

学校図書館の充実に 役立つコンテンツを紹介します

学校図書館に関心のある方ならどなたでも

みんなでつくろう学校図書館講座
— 静岡県総合教育センター主催事業 —

日時 令和6年10月22日(火) 10:00～15:30

会場 沼津市立図書館(沼津市三枚橋町9番1号)

内容 「ゲームでつなぐ教室と学校図書館」

【講師】石田 喜美 氏(横浜国立大学教育学部准教授)
ゲームを取り入れた読書指導や、学校図書館との連携活動についてお話をいただきます。教室での学びにつながるゲーム、委員会活動やクラブ活動、児童生徒の自主企画に結び付けやすいゲームなど興味深い提案があります。演習としてゲーム体験も行います。

昨年度参加者の声(事後アンケートより)

- ・教科と図書をつなげられそうなヒントがたくさんありました。始めは読書とゲームにピンときませんでしたが、図書室を活用できる方法を楽しく子ども達に伝えることができるヒントをいただきました。
- ・教えていただいたゲームを本校の生徒に合せて実践してみたいです。

参加者の
満足度
98%



詳細は、
こちらから



申込は、8月19日から
こちらのフォームより

学校図書館の情報はここから

広報誌「静岡県の学校図書館」



詳細は、
こちらから

学校図書館に関する情報を
定期的に紹介しています。
ぜひご覧ください。



【総合教育センター 生涯学習推進班】

～児童・生徒のネット問題に頭を悩ませている先生方へ～

「小中学校ネット安全・安心講座」 を活用しませんか？



「小中学校ネット安全・安心講座」って何？

児童・生徒をネットトラブルから守るために、静岡県教育委員会・静岡県警察本部・携帯電話会社等が連携して実施している情報モラル講座です。

講座 内容

- ◆ ネットの利便性と危険性
- ◆ フィルタリングの仕組みやネットの上手な利用方法
- ◆ 警察による非行被害・トラブルの事例紹介と対処方法 など

対象

- ◆ 児童生徒
- ◆ 保護者
- ◆ 教職員

費用

無料

<令和5年度開催状況>



申込方法・実施事業者

各事業者のHPまたは以下の2次元コードから各事業者へ直接お申し込みください。

事業者名	講座名	開催形態	2次元コード
株式会社 NTTドコモ	スマホ・ネット安全教室	●オンライン講座 ●動画等の教材提供	
KDDI株式会社	KDDIスマホ・ケータイ安全教室	●訪問による講座 ●オンライン講座 ●動画等の教材提供	
一般財団法人 LINEみらい財団	情報モラル教育 オンライン出前授業	●オンライン講座 ●動画等の教材提供	

警察講話を
組み合わせた
場合は？

各事業者と日程調整後、右の2次元
コードから社会教育課へお申し込み
ください。



【社会教育課】

組合員を対象とした
メンタルヘルス相談窓口

○教育厚生課……………TEL 054(221)3131
○静岡県教職員互助組合相談センター……………月・水・金曜日(午後1時から5時まで) ☎ 0120(034)054
○公立学校共済組合……………詳しくは右記QRコードをご確認ください ▶▶▶



静岡県高等学校 ビブリオバトル



本の甲子園

高校生の本に対する興味や関心を高め、表現力を磨くとともに、自主的に読書活動に取り組む気運を醸成するため、静岡県高等学校ビブリオバトルを開催します。

日時 令和6年9月28日(土)
13:30開始(受付13:00)

会場 常葉大学静岡草薙キャンパス
JR草薙駅北口から徒歩4分
公共交通機関をご利用ください

高等学校ビブリオバトルの観戦者を募集しています！

県内の本好きな高校生が一堂に会し、自慢の本を紹介し合う静岡県高等学校ビブリオバトルを開催します。決勝戦を観戦いただけます(午前中に予選を行い、午後の決勝戦進出者を決めます)。

観戦者募集！

事前申込不要



ビブリオバトルとは・・・？

「ビブリオバトル」は「知的書評合戦」とも呼ばれます。参加者同士で本の紹介をし合い、もっとも読みたいと思う本を集めた人全員の投票で決めます。



発表参加者が読んで面白かったと思った本を持って来る。



順番に一人5分間で本を紹介する。



参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分で行う。



「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を一人一票で行い、最多票の本を「チャンプ本」とする。

【社会教育課】TEL 054-221-3160

三ヶ日青年の家まつり



日時 令和6年9月29日(日)
午前10時から午後3時まで
会場 三ヶ日青年の家
問合せ先 053-526-7156(三ヶ日青年の家)

浜名湖ならではのヨットやSUP、ハンザヨットなどの体験や三ヶ日町のおいしい食べ物の出店など楽しいイベントが盛りだくさん。

館内では小さいお子さんから楽しめる体験もあります。ステージ発表では、三ヶ日町出身のアーティストAleeさんによる生ライブ、地元のバトンクラブの発表もあり、1日いても楽しめます。ぜひ家族や友人と遊びに来てください！

【三ヶ日青年の家】

参加者募集中 コミュニティカレッジ

～地域活動ステップアップ講座～

地域で新たに活動を始めたいと思っている方、すでに地域活動をされている方、地域づくり活動の基本的な考え方や進め方、活動のコツを学んでみませんか？
※詳細はホームページをご覧ください。

9/21(土)	・「私が変わる地域が変わるつながるコミュニティ」 ・「地域づくりの土台作りという視点」	[会場] 静岡県総合福祉会館
10/5(土)	・「課題解決のための企画作りを体験」 ・「持続可能な地域活動」	
10月中	現地訪問研修(県内で先進的な活動団体を訪問します)	
11/9(土)	「ファシリテーション入門講座」	

- ◆基本的には全プログラムに参加をお願いします。(応相談)
- ◆申込みをされた方に別途通知します。
- ◆【申込締切】9月17日(火) 【定員】40人

問合せ先

静岡県コミュニティづくり
推進協議会
TEL 054-251-3585

申込フォーム



当協議会HP



R5年度の1コマ

【地域振興課】

富士登山の前に、登山計画のWeb登録と ルール・マナーの事前学習を お願いします！

今夏、静岡県では、世界文化遺産である富士山を守り・伝え、かつ安全で快適な富士登山の実現のため、DXを活用した入山管理を試行しています。

静岡県側ルート(須走、御殿場、富士宮ルート)から富士登山をされる方は、「静岡県富士登山事前登録システム」から登山計画等の事前登録と、登山ルールやマナーの事前学習(eラーニング)をお願いします。現地でシステムの登録の確認・認証を行いますので、登録にご協力をお願いします。

富士山保全協力金 受付中！

- ・1口:1,000円～
- ・協力者証をプレゼント



インターネット
からも
お申し込み
可能！



静岡県富士登山事前登録システム



その他オススメWEBサイト

富士山の文化的価値について
(一般向け・子ども向けのクイズもあります！)



富士登山について
(各ルートや装備についても紹介)



【富士山世界遺産課】TEL 054-221-3746

あんしん むすぶ 教職員共済

イメージキャラクター
「あむりん」

教職員共済は、教職員だけを対象とする共済生協として唯一、厚生労働省に認可された組織です。

昔から災害の多い日本で、教職員どうしの助け合いから生まれ、2023年で創立58年となりました！



教職員共済は、教職員だけが加入できる共済生協です

- 厚生労働省の認可を受けた、共済事業を行う生協です。
- 教職員・教育関係者だけが加入できる共済生協です。
- 教職員を組合員とする、教職員とその家族を守るための共済生協です。

厚生労働省認可

教職員共済生活協同組合 静岡県事業所

TEL: 054-251-1085

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-12 静岡県教育会館3F

教職員共済

検索

https://www.kyousyokuin.or.jp/



Eジャーナルしずおかは、同等の情報発信を行う新たなウェブサイト「Eジャーナルしずおか+」の開設に伴い、発行部数を15,000部、公立学校1校あたり10部程度の配布としておりましたが、次号(第275号)をもって紙媒体の発行を終了し、電子媒体での情報発信に移行します。

引き続き教職員向けの情報を発信していきますので、ぜひ「Eジャーナルしずおか+」もご利用ください。

*第275号【最終号】の発行は、令和6年9月5日(木曜日)の予定です。

新ウェブサイト「Eジャーナルしずおか+」

